



初夏の白い大きな花

初夏、山に生える背の高い木に白い大きな花が咲きます。それはたぶんホオノキです。大きなものでは、高さ30m、幹回りは3mを超えます。花は直径15cm、葉は柄の部分を除いて長さ40cm、幅20cmに達するものも。花も葉も日本に自生する樹木の中で最大級です。

3日間の性転換

実はホオノキの花は3日間ほど雄しべと雌しべを閉じたり開いたりして、性転換をします。初日は雌花で、中央に集合する雌しべの先が反り返っていて受粉することができます。その周りには雄しべですが、雌花の時期には花粉は出ません。翌日になると、雌しべの先は閉じて雄花

となります。受粉はできなくなりませんが、代わりに雄しべから花粉が出始めます。3日目になると雄しべは花から離れて散っていきます。

花の下に行くといい香りが漂っています。これは虫を誘っているのです。蜜は出ません。訪れた虫に食料として花粉をご褒美に与え、受粉を助けてもらいます。

生活に密接

ホオノキは、葉が大きくて燃えにくく、良い香りがします。香り成分には殺菌作用もあるといえます。そのため、昔から生活に役立てられてきました。大きな葉は食器の代わりになりました。食品を包むのにも使われました。朴葉味噌という郷土料理もあります。ホオノキのホウは「包」から来ているという説もあります。また、材は狂いが少なく、金属をさびさせないので、刀の鞘は必ずホオノキで作られました。まな板にも利用されてきました。花は次から次へと咲きますが、咲き始める時期は個体によってばらつきがあります。花の見られる期間はか

なり長いので、きつとどこかで出会えると思います。

(NPO法人コウノトリ市民研究所 菅村定昌)



▲1日目



▲2日目



▲3日目

交通事故に注意  
交通安全重点地域に指定されました

本年度、豊岡市は交通安全対策重点推進地域(注)に指定されました。交通事故を無くすために交通ルールを守り次の事に気を付けましょう。

(注)年間の交通事故死亡者数が過去3年の平均を上回り、対前年比で4人以上増加した時に兵庫県交通安全対策委員会が指定するものです。

歩行者

- 夜間は明るい服装と反射材を身に付けましょう。
- 道路を渡るときは一旦止まり、安全確認を行い横断歩道を渡りましょう。

踏切では

- 警報機が鳴りだしたら踏切には入らず無理な横断はやめましょう。
- 踏切の中に閉じ込められた車両や人を発見したら、ためらわずに非常ボタンを押してください。

運転免許の自主返納

- ハイビームを有効に使用しましょう。
  - 全ての座席で正しくシートベルトを使用しましょう。
  - 飲酒運転は絶対にしてはけません。
  - 傘差し、スマートフォン、イヤホンを使いながらの運転はやめましょう。
  - 子どもはヘルメットを着用しましょう。
  - 自転車保険に加入してください。
- 運転に自信がなくなった、家族から「運転が心配」と言われた。このような方は運転免許の自主返納を考えてみませんか。運転免許を返納すると「運転経歴証明書」を申請することができ、65歳以上の方はその証明書を提示することで、路線バス料金半額や温泉施設の入浴料金割引など、さまざまな特典を受けられます。

《問合せ》生活環境課

☎21-9122

## 平成30年度 交際費(御祝など)を支出しました

《交際費支出一覧表》(平成30年度)

区分	件数(件)	金額(円)
御祝(祝金)	42	300,000
御祝(清酒等)	24	212,410
御供(香典等)	22	215,000
御供(供花)	19	222,480
会費・負担金	59	474,024
贈答品	6	88,888
協賛	4	62,082
市政PRグッズ	37	256,781
合計	213	1,831,665

※詳細は、秘書広報課で閲覧できる他、ホームページに掲載しています。

《問合せ》秘書広報課 ☎23-1114

## 駅前駐輪場の放置自転車を 撤去し保管しています

駅前駐輪場(豊岡駅、城崎温泉駅、竹野駅、江原駅、国府駅)に放置されたと思われる自転車をそれぞれの駅前駐輪場内に保管しています。



期限までに申出のない場合は、条例に基づき処分します。心当たりのある方は、現地で確認の上、連絡してください。

▼申出期限 11月29日(金)

▼仮置場所 駅前駐輪場(各駅前駐輪場内)

《問合せ》都市整備課 ☎23-

1712▽城崎振興局地域

振興課 ☎21-9065▽竹

野振興局地域振興課 ☎21-

9073▽日高振興局地域

振興課 ☎21-9056



「観光」を切り口として地域経済の活性化を図るために設立された、豊岡観光イノベーション(TTI)の事業内容などをシリーズで紹介します。

《問合せ》豊岡観光イノベーション  
☎21-9002

### 一般社団法人豊岡観光イノベーションは次の段階へ

豊岡観光イノベーションは2016年6月1日に豊岡市、全但バス株式会社、WILLER株式会社、株式会社但馬銀行、但馬信用金庫が、観光による地域経済の活性化を進めるために設立した観光推進の専門機関です。専門知識やノウハウを持つスタッフが、官民のネットワークを使いながら「ローカルの磨きあげ」と「観光地マーケティング」により、世界から選ばれる観光地を目指し活動しています。

### 4年目の取組み

設立から4年目となる本年度は、これまでの活動を継続しつつ、違った切り口でも来訪者を増やす必要があります。活動に賛同いただける会員を増やし、地元の方々との連携強化や、プロモーションを行うターゲット国の選択と集中を行っています。

外国人観光客向けウェブサイト「Visit Kinokuni」の運営や、地域の方と一緒に「神鍋高原のアウトドアトレッキング」「城崎温泉で伝統工芸麦わら細工体験」「豊岡市街地の居酒屋体験」といった体験プログラムを作成を行っています。

また、来訪者の動態や特徴

を分析し、戦略的・効果的な施策立案を行うため「来訪者アンケート」を行っています。

ここから得られた貴重なデータを生かし、より効果的な施策を行っています。

19年のラグビーワールドカップや20年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、日本が海外から注目される機会が増えていきます。新たなメンバーを迎え、豊岡の魅力の世界へ発信していくため、取組みを強化します。



私たちがお待ちしております！

興味のある方は、気軽に事務所に立ち寄ってください。

▼事務所 但馬地域地場産業振興センター 5階  
https://toyooka-tourism.com/